英雄伝説
THE LEGEND OF HEROES
空の軌跡
TRAILS IN THE SKY
SECOND CHAPTER
SC

漫画 啄木鳥しんき
Kitsutsuki Shinki
原作 日本ファルコム
Nihon Falcom Corp.

英雄伝説
THE LEGEND OF HEROES
空の軌跡
TRAILS IN THE SKY
SECOND CHAPTER
SC

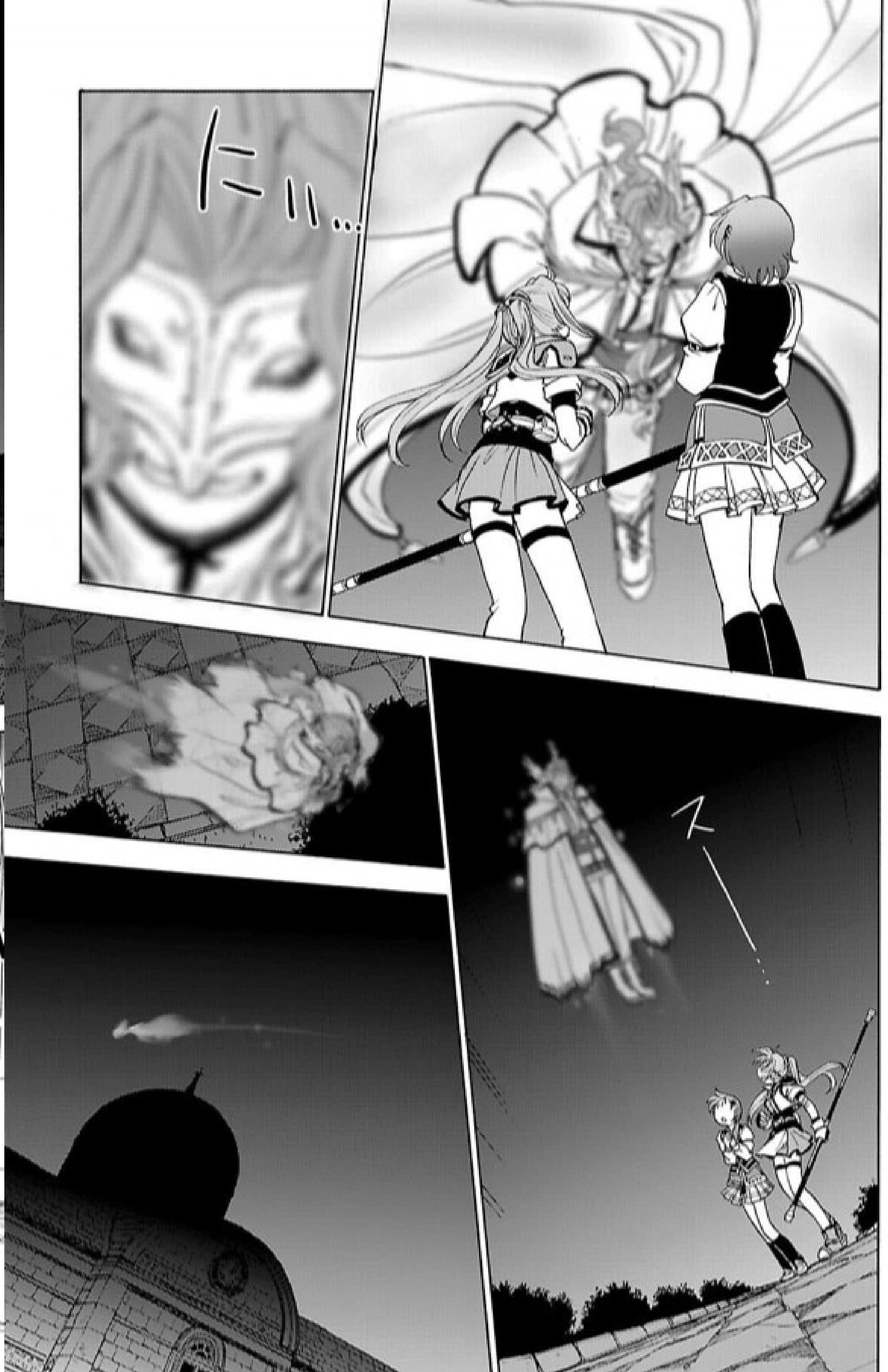
英雄伝説
THE LEGEND OF HEROES
空の軌跡
TRAILS IN THE SKY
SECOND CHAPTER
SC
漫画 啄木鳥しんき
Kitsutsuki Shinki
原作 日本ファルコム
Nihon Falcom Corp.

英雄伝説
THE LEGEND OF HEROES
空の軌跡
TRAILS IN THE SKY
SECOND CHAPTER

目次

第7話
第8話
第9話
第10話
第11話
第12話
あとがき
電子版オマケ

し…
白い影!?
ゆ…
ゆ…
幽…霊…
フゥッ…


にぃ…
ス――…

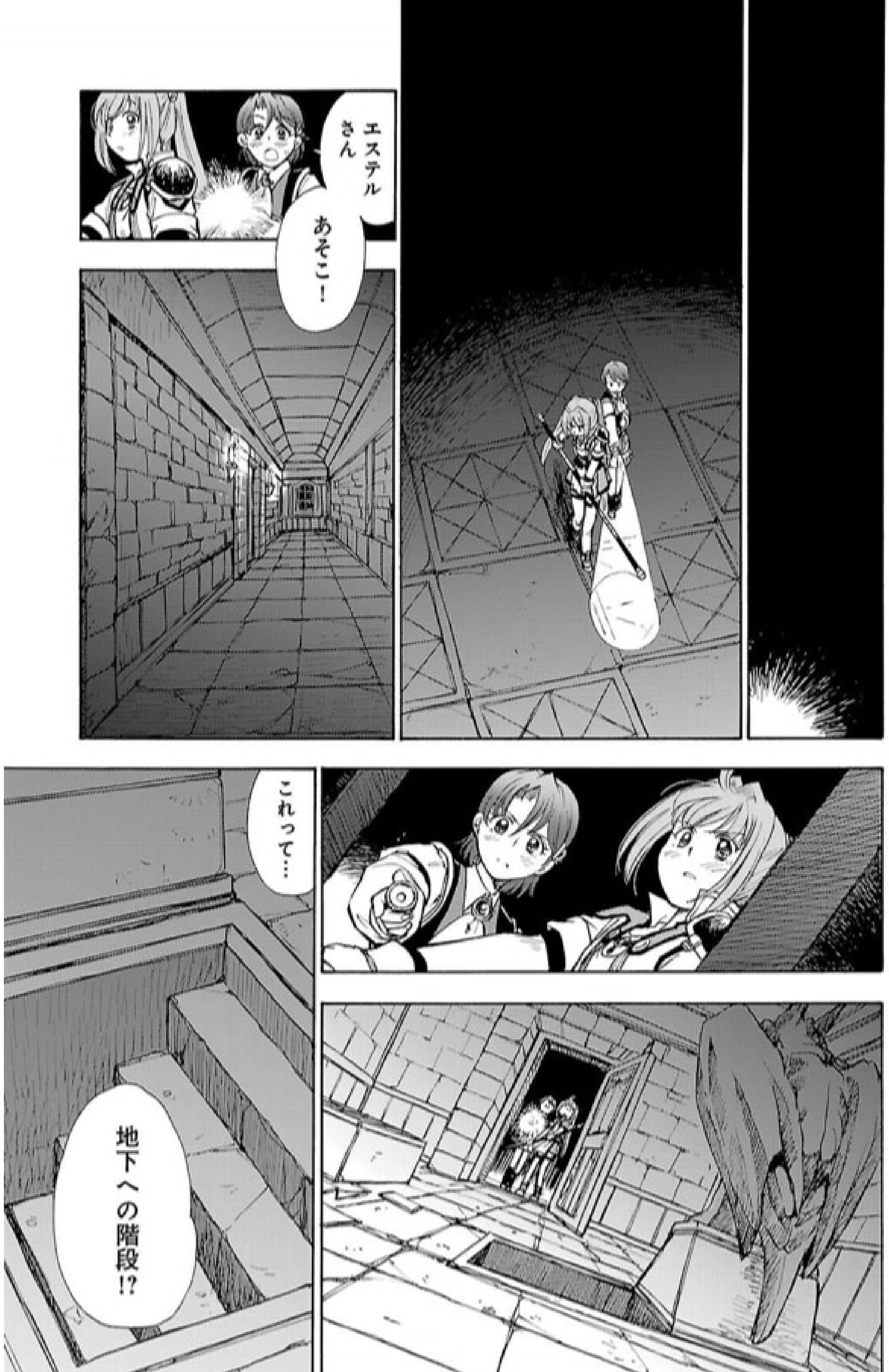
しん…
エ…エステルさん…
い…今のが…
はあ…
エステルさん!?
だ…大丈夫ですか!?
がたがたがた
と…とにかく…一度寮に戻って…

どぉおりゃあああっ!!
だ…
だ…
大丈夫!
い…
今さら…
こわがるもん
ですかっ!!
ちょっとぉー
あんたたちー
いつまで
見回り続ける
気なのー?
聞いて
ジル!
今ここに
例の白い影が
現れたの!!

あたし
あの白い影を
追っかけてみる!!
何かあると
いけないから
学園の
みんなのことを
お願い!!
エステルさん!
私も追跡に
同行させて
ください!
わかったわ!
確か白い影は
校舎の向こう側に
飛んでったわよね!?
東の裏門から
本館の裏手に
出られます!
行って
みましょう!!

実はこの学園の裏手には
私たちが使っている新校舎の他にも
もうひとつ
築数百年と言われている旧校舎の建物がそのまま残っているんです
中に入れないように入口は封鎖されているのですが…
入口…あの扉ね…
あら？
あれは…？

「我が仮初めの宿へようこそ」
メッセージカード？
「千年の呪い恐れぬならば我が元に馳せ参じるがよい」……？
ボッ
わあ！
ゴォーン！
ギイイイイ……
じょ…
上等じゃない…


エステルさん
あそこ！
これって…
地下への階段!?

なんなのここ…？
中世の遺跡…でしょうか…
旧校舎の地下にこんな場所があったなんて…
ねぇ…
この火とか入口にあったカードとか
これ…本当にあの幽霊の仕業なのかしら？
確かに
実体のない霊ができることとは思えませんね

ジルが言ってましたよね この目撃事件は誰かが何かをアピールするために故意に起こしているのではないかって…
もし「白い影」が幽霊の類ではないとしたら
この先にいるのは…
フフフ…
あわよくば私の存在に気づいてくれれば…と期待していたのだが
まさか貴女の方からお越しになっていただけるとは…
ようこそ我が仮初めの宿へ
歓迎させてもらおう
白い影…!?
いいえエステルさん
あの方はたぶん…
「白い影」というよりもむしろ
白い影の「正体」…!
フフ…さすがは王立学園のお嬢さん
いや…
リベール王国次期国王クローディア姫!

な…
なんで…
クローゼの正体を知ってるの!?
あなた…
一体何者!?
では改めて自己紹介をしよう
私は執行者No.X
《怪盗紳士》ブルブラン
結社《身喰らう蛇》に
連なる者なり
み…
身喰らう蛇ですって!?

エステルさん？
下がってクローゼ!!
そう殺気立たなくてもいい
今は争うつもりなど毛頭ないのだから
その証拠に君の問いに答えよう
け…結社の人間がこんなところで何をしているの!?
な…
私はここでささやかな実験をおこなっていたのだよ
実験!?
百聞は一見にしかず
実際に見ていただこうか
ボワン
白い影!!
でも…あれって…
あ…あの男性の姿を空間に映し出してるだけ…ですよね…？
そうともこれは我々の技術が造り出した空間投影装置の映像だ
この装置単体ではここまでのことしかできないのだが
そこに
この…
黒の導力器(オーブメント)!?
なんであいつが持ってるの!?
結社が実験用に開発した
新型《ゴスペル》の力を加えると

ヒュン
ヒュン
きゃっ!?
フウッ…
イッ
…と
このような使い方が可能になる
そんな実験と検証をこの地で実際に試していたという訳なのだ
け…結社《身喰らう蛇》の人間が
新しい黒の導力器《ゴスペル》の力を使って…
自分の姿をルーアン各地で飛ばし回ってただけ…
…ってこと?
ルーアンの諸君にはさぞかし楽しんでもらえただろう?
はっはっは
身喰らう蛇って…
一体何を企んでいるわけ…?
それは私が話すことではない
これはあくまで《白面》の企てた計画——
私はただ自分の目的を果たすついでにその計画の一部を手伝っているだけなのだから…

…だが
よもや
その目的を…
こんなに早く果たせる機会が巡ってくるとは
な…
なんだかわからないけど…
これ以上リベール王国で結社の人間に好き勝手させる訳にはいかないわ!!
《怪盗紳士》ブルブラン!!
遊撃士協会規約に基づきあなたの身柄を拘束します!!
結社(あんた)には
聞きたいことがたくさんあるんだからっ!!
やれやれ
せっかくの好機だというのになんと無粋な…
パチン!!
そこまで私と争いたいというのなら
仕方あるまい
しかし…わざわざ選んだこの場所だ
ここは私ではなく
遺跡の守護者である「彼」に出てきていただこう
ゴゴゴゴ

とはいえ彼は
半ば壊れていて
ガラクタ同然
だったのでね
うまく
動かせるかは
わからないが
さあ
思う存分相手を
してやるといい

何!?
こいつ…!!
甲冑の
人馬兵!?
ブーーンッ
クローゼ!!

…
…冗談じゃないわよ!
こんなでっかいの…
一体どうしろっていうのよ!?

クローゼ!!
ここは一旦退くわよ!!
く…
ここまで来ればとりあえず大丈夫…
でも…
どうすればいいんだろあんな怪物…

なんだい？
ボクの力が必要なのかい？
ウん！
実はね オリビエ
この地下に今回の事件の真犯人がいるの
あたしはそいつを捕まえたいんだけど
その前にでっかい怪物が…
現れ…
ドオオン
あんなの…
あたしになんとかできるのかな…
エステルさ…
おーい おーい おおーい
オリビエ…
ふえ～ん
ひどいじゃないかエステル君！
こんなに頼りになる仲間をおいていっちゃうなんて！
エステルさん！
私も魔法でなら少しはお役に立てると思います！
なんとか…してみましょう！
私たちで力を合わせて!!

え!?
何
あれ!?
そんな
まさか…
地上に
出てきてしまう
なんて…!
四の五の
言ってる場合
じゃなさそうね
とにかく
あいつをなんとか
しなくっちゃ…
クローゼ!
オリビエ!
うしろは
頼んだ!!
はい!
よぉーし!
いっくわよー!!

どこ見てんのよ!!
あたしはこっち!!
ほらほら!
全力で逃げちゃうわよーっ!!
ぴゅーー
あれーー?
エステルくーん! どこ行くんだい!!
私たちも旧校舎の裏側に回り込みましょう
オリビエさん! そこまで行けば学園に被害を及ぼさずにすみますから!
ガガガガッ
何よあれ!
反則でしょ!
こんな化け物復活させちゃうなんて…!
結社って…
身喰らう蛇って…
一体… どれだけの力を持ってるのよ…

相手が誰だろうと
関係ないわ!
これぐらいで引き下がると思ったら
大間違いなんだから!!
ゴゴゴ
わあっ
たん
はーっ!!

…ったー！
棒術じゃ ちょっとムリか
……
…まだまだ！
あきらめなければ
必ず勝機は見えるんだから!!
導力魔法!!
クローゼ!!
これで どうですか!?
効いてない ……か！
そんな…
魔法もだめ だなんて…

どんまい
姫殿下♡
だめなら
もう一回
チャレンジさ
ポイントは
たぶん
狙う場所！
逃げ回ってても
ラチが明かない
わよね
こうなったら
もう力押しで…
エステル君！
オリビエ!?
無理しないで！
護身用の銃じゃ
戦力にはならない
んだから
まあ
そうなん
だけどね
ちょっと
見てくれ
たまえ！

あ！
導力銃が効いた!?
やはりね
さっきも魔法が頭部にあたった時少しひるんだような反応があったのさ
頭!?
大抵の人工物にはその機能を稼働させるための導力装置が積まれている
人馬兵の四肢を動かしている導力の源…
いわゆる彼の弱点に
一発
強力な攻撃をぶち込んでやれば……!

すごいわ！オリビエ！
ただ変態なだけじゃなかったのね!!
そんなにほめないでくれたまえ
それじゃあボクは後方に
だったらあたしたちはクローゼの魔法が発動するまでしっかりオトリを務めなきゃね!!
あれ？あたしたち？
気張るわよオリビエ!!
ひえっ
フフフ…

一心不乱に七耀の流れを読み解く
そんなたたずまいまで美しい…
おお麗しの我が姫君
やはり私の審美眼に狂いはなかったようだ
あ…あなたは…
ルーアンの人々を混乱に陥れて…
あんな人馬兵まで復活させて…
あなたは一体何が目的でこのリベールに災いをもたらそうとするのです？
一体何がしたいのですか？
フフ
理由はただひとつ
クローディア姫
貴女とこうして相まみえてみたかったからだ
え…？
先の市長逮捕の事件で
貴女が見せた気高き美しさ…
貴女はその気高さで
よりにもよって怪盗であるこの私の心を盗んでしまったのだ
おお！なんという甘やかなる屈辱！
如何にして貴女はその罪を贖うおつもりなのか!?
え？
えぇ!?
あ…あの…
まさかそんなことのためだけにこの騒動を…

そうとも！
それゆえ 私は この機会を 待ち焦がれて いたのだ
私の心を 盗みとった
貴女を 我が物に するために
エステル さん！
オリビエ さん！

もし本当に そんなことが 理由なのだと したら
あなたのおこないは 全く無意味です
私は あなたの物には なりません！
…お待たせして すみません!!
後…
もう少し…

…いきます!!
いった!?
…っ
はずれ…

やったあ!!
やったよー!! クローゼー!!
もう大丈夫…
《怪盗紳士》!!
こ…こんなところにまで…!!
クローゼから離れなさい!!

パチン!!
わ!?
う…
動かない…
これって…
なっ何よ!これってダルモア市長が持ってた杖の力でしょ!
あんな古代の宝物の力を使うなんて卑怯じゃない!!
やれやれ…
こんな術にまであっさりかかってしまうとは…
古代遺物《封じの宝杖》か
なるほど…諸君にとっては驚くべき力だっただろうが…
我々結社の執行者には
この程度の術など
古代遺物の力を頼るまでもない

おや？ まさか 臆したのかね？
その程度の認識で 我々に戦いを 挑もうとは
《身喰らう蛇》も ずいぶん軽く 見られたものだな
確か 私を拘束すると 言っていたが
さて…逆の状況に 君の心はどう 屈していくのか…
文字通り 手も足も 出まい
フフ… どのような 気分かね？
生かすも殺すも 私の意のままだ
私たちを… 見くびら ないで ください
たとえ この身が とらわれようと
心までは 縛られない
私が
私である 限り
決して！
そう!! その目だよ クローディア姫!!
怪盗とは 美の崇拝者
気高きものに 惹かれずには いられない！

そして姫！
貴女はその気高さゆえに美しい！
もはや貴女には
私から逃れる術などありはしない！
フフッ…
…確かに
姫殿下の美しさを認めるにやぶさかではない
だが残念ながら君は
あまりにも初歩的な勘違いをしているようだね
何!?
彼女の美しさは
君のちっぽけな美学などで計れる物ではないのさ
顔を洗って出直してきたまえ
おお…！
なんたる暴言！
返答次第では只ではすまさんぞ!!
いかなる理由で我が美学をおとしめるというのか!?
ならば問おう
美とは何ぞや!?

何かと思えば馬鹿馬鹿しい！
美とは気高さ!!
遥か高みで輝くこと!!
笑止!!
真の美
それは愛!!
何っ!?
愛するがゆえに人は美を感じる！
愛なき美などむなしい幻に過ぎない！
気高き者も卑しき者も
愛があれば皆美しいのさ
くっ…… ……
こ…小賢しいことを…
…だが!! 愛こそうつろにして幻想!!
そう！
人の感情など経ずとも美は美として成立し得る!!
高き峰のいただきに咲く花が人の目に触れずとも美しいように！
おぉ

フ…
クク…
フフフフ…
クククク…
ハハハハハ…!!
まさか こんなところで 美を巡る好敵手に 出会うとは
貴殿! 名前を なんという!?
オリビエ・レンハイム
愛を求めて彷徨する 漂泊の詩人にして 狩人さ♡
いいだろう!
貴殿に 敬意を表して 今宵はこれで 立ち去るとしよう!
え!?
どのみち この地での 私の実験は すでに完了して いるのでね
念願の 姫君への 拝謁がかない
好敵手との 邂逅まで できた今
ここに とどまり 続ける 理由はない
久しぶりに 愉快な時を 過ごさせてもらった
礼を言うぞ 諸君!
ま…
待ちなさい!! ブルブラン!!
あんたにはまだ 聞きたいことが…
……
ま…

…待って!!
教えてっ!!
ヨシュアの…
ヨシュアは今どこにいるの!?
《漆黒の牙》か…
記憶を取り戻したと聞いているが
どこでどうしていることやら
まあ…
彼については後々聞ける機会もあるだろう
そろそろ他の執行者たちもこのリベールに来て活動を始めているだろうからな
計画はまだ始まったばかりだ
せいぜい気を抜かぬがよかろう
さらばだ諸君

しかし
おっそろしーな…
こんな怪物が
俺たちの近くで
暴れてたなんて…
EEP OUT
his Royal School Student Council

遊撃士って…
大変だな…
EEPO
こんな化け物とも
戦ったりしなきゃ
ならないなんてさ…
《怪盗紳士》
ブルブラン
結社
《身喰らう蛇》の
執行者

おかしな奴
だったけど
あいつの強さは
たぶん本物だ
結社には
あんな実力者が
きっとまだ
たくさん
いるんだわ
その結社が
あたしたちの
リベール王国を
脅かそうと
している…
そんな…
闇の組織に…

ヨシュアは
いたんだ
——……
漆黒の牙か
どこで
どうして
いることやら
でも…
あいつは
ヨシュアの行方を
知らなかった
ヨシュアは
結社には
戻ってないって
ことなのよね…？

ヨシュアが姿を消したのは
決して結社の悪事に加担するためなんかじゃない
…そう信じてて
いいんだよね!?
KEEP
だったら
なおさら
どうしてヨシュアはあたしたちのところに戻ってこないの?
どうしてヨシュアは
あたしをおいてひとりで行っちゃったのよ…
君と一緒にいて
とても苦しかった
…だとしたら
あたしは
なんのために…
エステル?

あ…
ハンス君…
あ
ご…ごめん なんの話だっけ
ん? いや 色々と大変だなぁ…ってな
その…
大変ついでにさ……
…あいつ…
行方不明なんだってな…

あ…
いや…
詳しいことは全然知らないんだけどさ
黙っててごめんね
でも心配しないで!
ヨシュアは自分からいなくなっただけで家出みたいなものなんだから
KEEPOUT
それ以外のことは…
正直あたしも知らないの
ヨシュアの居場所も手掛かりも…
いなくなった理由さえ
なんにも…わからないんだ

…こういうの
俺が言うまでもないと思うけど…
俺…
ヨシュアとは妙に気が合ってさ
ちょっとの間ではあったけど
あいつとは本当に色んな話ができたんだよ
世間話だけじゃなくて
けっこうプライベートなこととかもさ
ヨシュアだって
エステルの家に来てからのことなんかを俺にたくさん話してくれたんだぜ？
例えば
あの時のエステルはこうだったとか
この時のエステルはああだったとか
え!?
はははははは
心温まるエピソードをうんざりするほど聞かせてもらったよ…
ただ…

一度だけ
何気なしにロレント以前の話を尋ねたことがあるんだ
その途端
あいつ…
…ほんの一瞬だったけど
瞳が黒く濁って
感情がプツリと切れた音がした――……

ヨシュアがいなくなったのは
その辺りが原因なんだろ？
夜…
寝る前にさ
その日あったことを話したりするだろ？

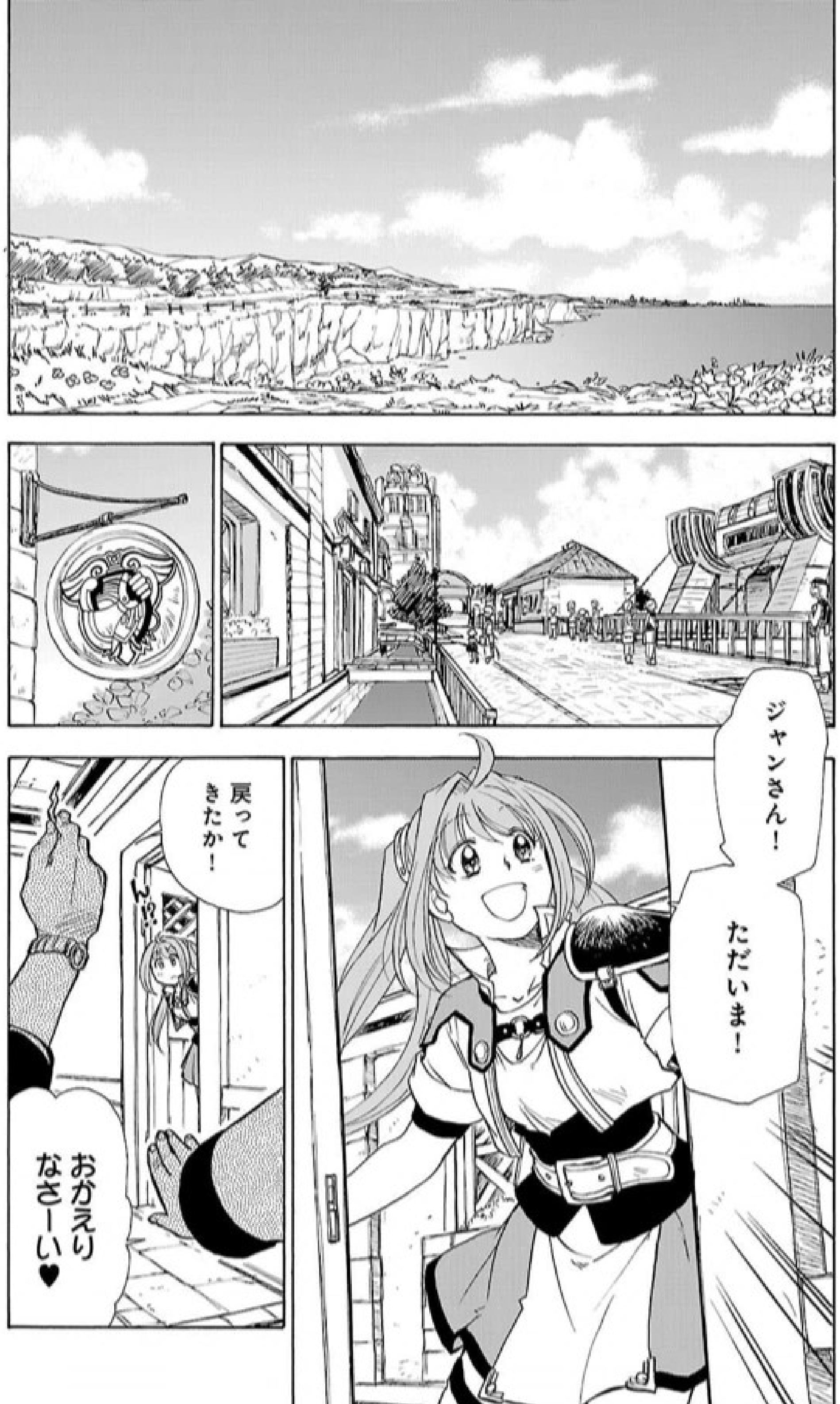
劇の練習きつかったとか
今日のランチはうまかったとか…
そんな他愛のない話を
あいつは…
本当にまぶしそうな顔して聞いてるんだよ
まるで…
手の届かない宝物を眺めているような
それでいて
自分には届かないのが当然だと納得しているような…

そんな表情で…
…ヨシュア…
届かないなんて…
ほんと…バカなんだから…
一体…ヨシュアの過去に…
何があったっていうの…？
そんなの…あたしには
どうだっていいことなのに！
…そうだよなっ!!
ガ
ド
過去が…なんだって!?
そんなもん…
全然関係ねえよ!!

あいつにも
俺たちと
同じように
心から
笑ったり！
恋をしたり！
バカをやったり
する権利がある!!
…だろ？
だったら
そんなしけた顔
してないでさ
あはは
さっさと
ヨシュアを
連れ戻して
きてくれよな

頑張れよ
エステル
みんな
待ってるん
だからな
そして
また
無事に
あいつと
会えたら
もう二度と
あんな顔
させないで
やってくれよ
じゃあ
またね！
ジル！
ハンス君！
…
おう！

頼んだぞ
今のあいつに
そんなことをしてやれるのは
おまえしかいないんだから！
エステル


ジャンさん！
ただいま！
戻ってきたか！
ん!?
おかえりなさーい♥

ナイアル！
ドロシー！
ふたりとも久しぶり！
どうしてルーアンに!?
それはねー
エステルちゃん
ルーアンに来て
って聞いてねー
話題の市長選を取材しにきたに決まってんだろ！
そしたら妙な事件が起きてるみたいだからよ
ちょいと話を聞かせてもらおうと思ってな
ん？
助けてよエステル君
この人昨日から何度も何度もしつこくて…
相変わらず仕事熱心ね…

大丈夫よジャンさん
ナイアルとドロシーはリベール通信社の記者さんで
今まで何度も事件解決に力を貸してくれた恩人なの！
そーなの？
それからこっちはクローゼとオリビエ！
今回の事件の調査を手伝ってくれた協力者よ！
みんなあたしの…
本当に信頼できる人たちだから！
…ねぇジャンさん
今回の事件のあらましと結果報告
ここにいるみんなに聞いてもらってもいいかしら!?

リベールを脅かす闇の結社《身喰らう蛇》と
計画を実行する執行者《怪盗紳士》ブルブラン…か
…しかし驚いたぜ
奴がそんなやばい組織の人間だったとは
ナイアル…あいつを知ってるの？
帝国じゃ《怪盗B》とか呼ばれてるが
たぶんな
狙った獲物を華麗に盗み出す仮面をつけた謎の男…
大陸各地の大都市を騒がしている有名な盗賊だよ

今
このリベールで
何が起きようとしているのかを
みんなも…巻き込むことになっちゃうけど
それでもよかったら知っておいて欲しいの
びし！
…まあいいか
はい！
じゃあ早速始めてもらおうか！

だがしょせんは自己陶酔型人間の単なるアピールだろーが
くそっ
…なんて軽く見ていた俺が浅はかだったぜ…
あー……いや
そのセリフなんだけどね
まぁ確かに
彼には別の目的があったようだが…
ええ
新型《ゴスペル》の実験…ですね
そういえば
新型じゃない方…
クーデターで使われた《黒の導力器(オーブメント)》はどうなったのかしら?
それでしたら王国軍が回収した後カシウスさんが保管役を務めてくださっています
また折をみてラッセル博士に詳しい解析をお願いするとのことでした
だったら新型のことも知らせた方がいいのかもね…

なにはともあれ犯人からも終結宣言がなされたことだし
今後ルーアンでは幽霊騒動は起きない…としていいのではないかな?
事件は一件落着というわけですねー
お疲れさまエステル君!
待って!
違うの!
確かに幽霊事件は解決できたのかもしれないけど
だけどあいつは最後にこうも言ってたの!
そろそろ他の執行者たちもリベールに来る頃だ
まだ
結社の計画は始まったばかりなんだ…って!

あ…
あのね！ジャンさん
ルーアン支部を任された正遊撃士が
無責任だとは思うんだけど
あたし…
その…
他の街にいるシェラ姉たちにも今回のことを伝えたいし
これから他の地方へ調査をしにいったらだめかしら!?
結社への対策が手薄になってる王都の様子も気になるの…！
も…もちろん
ルーアン地方を放ったらかしにするって訳じゃないんだけど…
ぱし！
ひっ
何言ってんだエステル君！

むしろこの際片づいた都市(ルーアン)は放ったらかしにしていいよ！
君はその分色んなところへどんどん攻めていくべきだ!!
…でね
まだ行き先を決めてないのなら
一度工房都市ツァイスに行ってみないか!?
ツァイス！
ツァイス中央工房にはラッセル博士がおられるからね
新型ゴスペルの件は早急に伝える必要があると僕も思うし
おお！そうだった！
それに…

？
……
いや……これはキリカ嬢から直接聞いた方がいいかな……
とにかくできるならツァイス支部へ応援に行ってみてほしいんだ
無論他の地方も心配だとは思うけど
あの……っ
でしたら……
手が回っていない王都グランセルへは
代わりに私が様子を見にいくというのはどうでしょうか？
クローゼ!?
そ…それは助かるけど
でもそんな大変なこと…
もちろんそんなに大変なことはできません
ですが…
結社の脅威からリベール王国を守るためにも
協会の方々をサポートする力はもっとあってもいいと思うんです
王都にはリベール王国女王アリシア陛下がおられます
現状を知れば女王陛下は必ずお力をお貸しくださるはずです
僭越ながら…その伝令役なら
私でも務められると思います
おお〜
で…でも…
学園の授業はどうするの!?

実は…
今朝 学園長に休学届を出してしまいました！
てへっ
えええ!?
えええええ…
ジルもハンス君もそうしろって♡
あ…
よぉーし！
そんじゃ俺らも
そろそろ取材に戻るとすっか！
ぱーい
それっぽいニュースが入ったら
すぐに連絡してやっからな…！
ナイアル
わかってるって！
こんなやばいネタおいそれと記事にできっかよ！
でもまあ…
おまえらとはギブアンドテイクな仲だし…
ごめんね
うん ありがとナイアル
だから… その…
………
わ!?
まあ… 頑張れ!!
いたい…
そんじゃーな!!
もー なななの
うふふ♥
先輩ったら照れちゃってー
あのね
こないだカシウスさんからヨシュア君のお話を聞かされてね
先輩…すっごくショックだったみたいなの…
何か助けになれないか一所懸命考えてたみたい

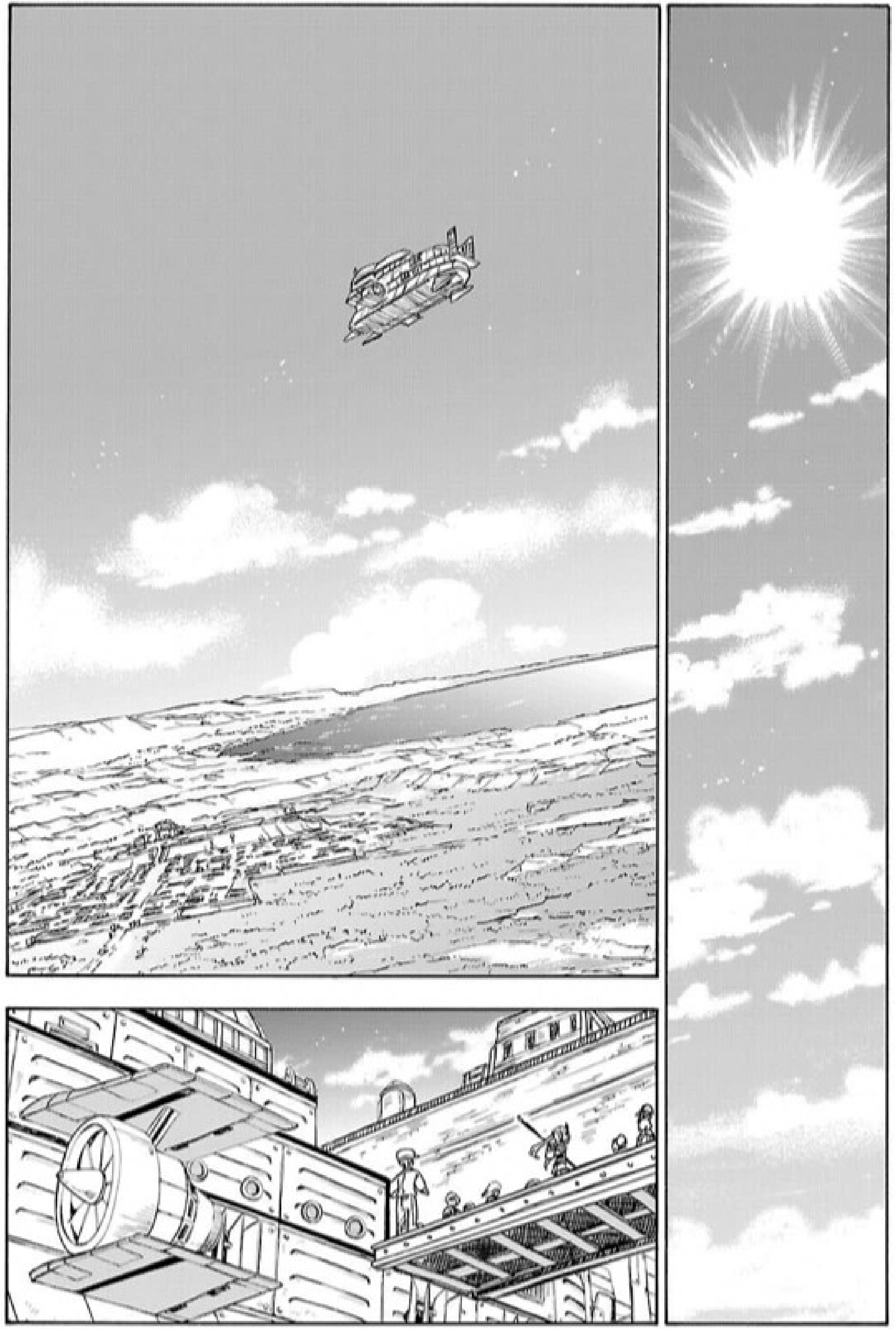
大丈夫
みーんな応援してるからねー
ふぁいとぉー！ だよ
エステルちゃん♡
……
あ…
ありがとう みんな…
…ありがとう！

かくして宴は終われども
残された熱気に我らはただ惑い
蒼ざめた月影と海原を渡る涼風が
熱き血潮を冷やすのを待つのみ…

待たせたな
いや
ちょうど時間通りさ
《剣帝》
早速だが実験の成果はどうだった？
ぽいっ
相変わらず律儀な男だな
ぱし
そう焦らずとも

実験は9割方成功といっていいだろう
投影装置が生み出した映像をかなり遠くまで転送できた
悪くないな…早速教授に伝えておこう
しかし…《ゴスペル》か
導力停止現象もそうだが今の技術を遥かに超えているな
《十三工房》製らしいが
一体どういうカラクリなのかね？
さぁ…
いずれにせよ真の潜在能力は今後の実験で明らかになるだろう
そうすれば…

…ほう？
ずいぶん大きなネズミがいるようだが…
ラぃー
ぎゃははは酒持ってこい
うえっぷ…もうのめない…
どうやら命拾いをしたようだな
フ…
女神に感謝するがいい…
はぁ…
寿命が縮むかと思ったわ…
言われずとも
化け物どもめ…
女神に感謝しまくりやっちゅーねん！



工房都市
ツァイス
到着っ！
ここはまた
独特の雰囲気が
漂う街だね
あのひときわ
大きい建物は
なんだい？
あれは…
ツァイス
中央工房ね！
リベール王国の
導力技術の研究を
一身に担っている
開発機関なのよ

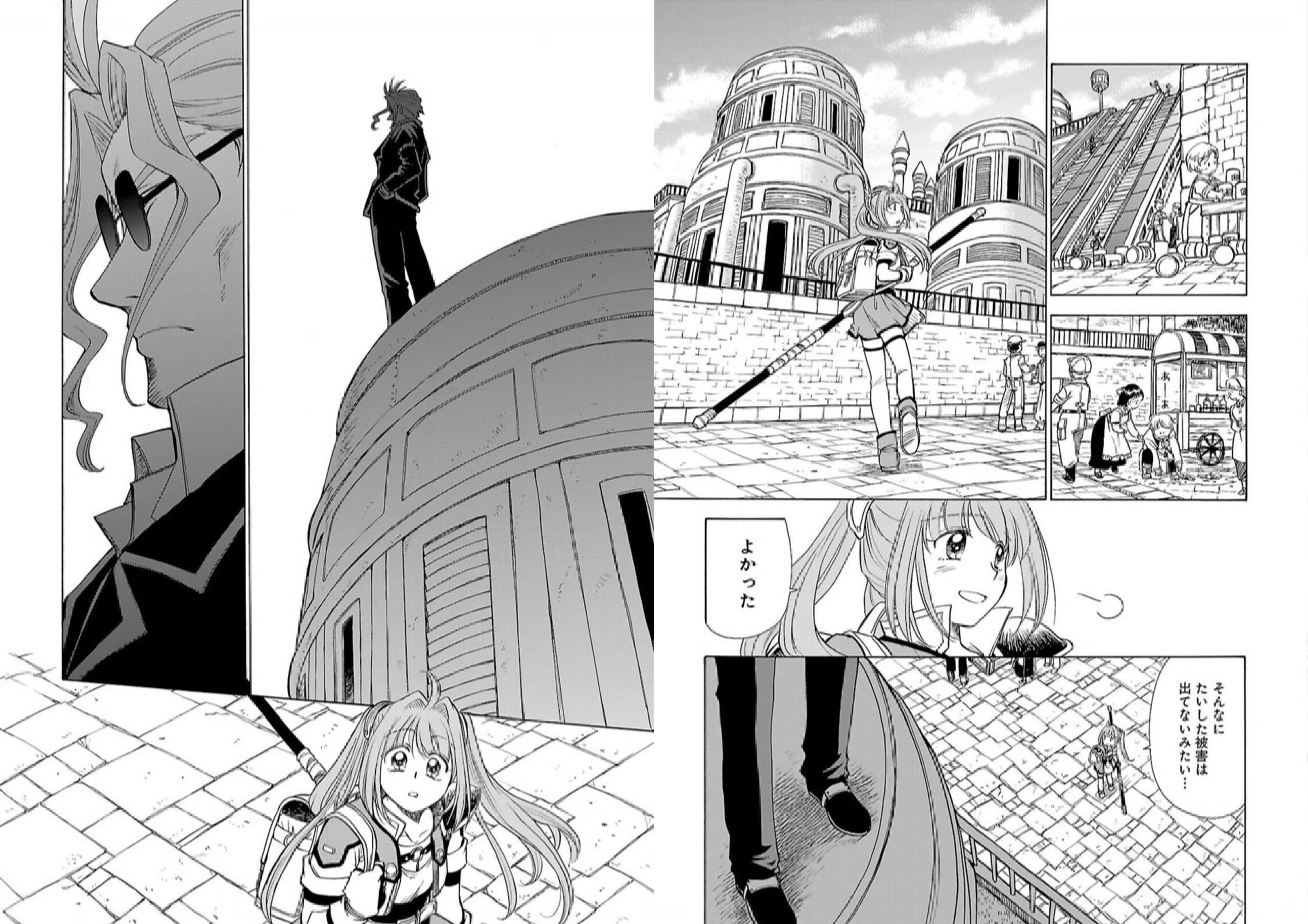
とにかくまずは遊撃士協会よね！
キリカさんに挨拶しなくちゃ
キリカさん？
ルーアン支部の受付君が言ってた「キリカ嬢」だね!?
名前からして東方の女性のようだが
どんなご婦人なんだい!?
すっごい美人なすっごいできるツァイス支部の受付さん
変な気なんか起こしたら絶対痛い目見るわよ？
うふふふふ！
それを聞いてますます興味がわいてきたよ！
それじゃあ早速！
やれやれ
いざ！
遊撃士協会へ…
………
…っていうか
なんであんたがこっちに来てるわけ？
何を異なことを
エステル君がツァイスへ赴くとあって
ボクが行かない理由がどこにあるというのか
君はこのツァイスの地に何があるのか忘れたのかい？
ツァイスといえば…
きゃーっ!!
湯けむりに包まれた魅惑の…
エルモ温泉!!
男女混浴露天風呂!!
いやあん♡
さあさあエステル君！
自身を覆い隠す服など全部脱ぎ捨てて
一緒に秘湯を満喫しようじゃないか♡
ばっ!!
しないわよ!!
ひとりで行ってきなさいひとりでっ!!

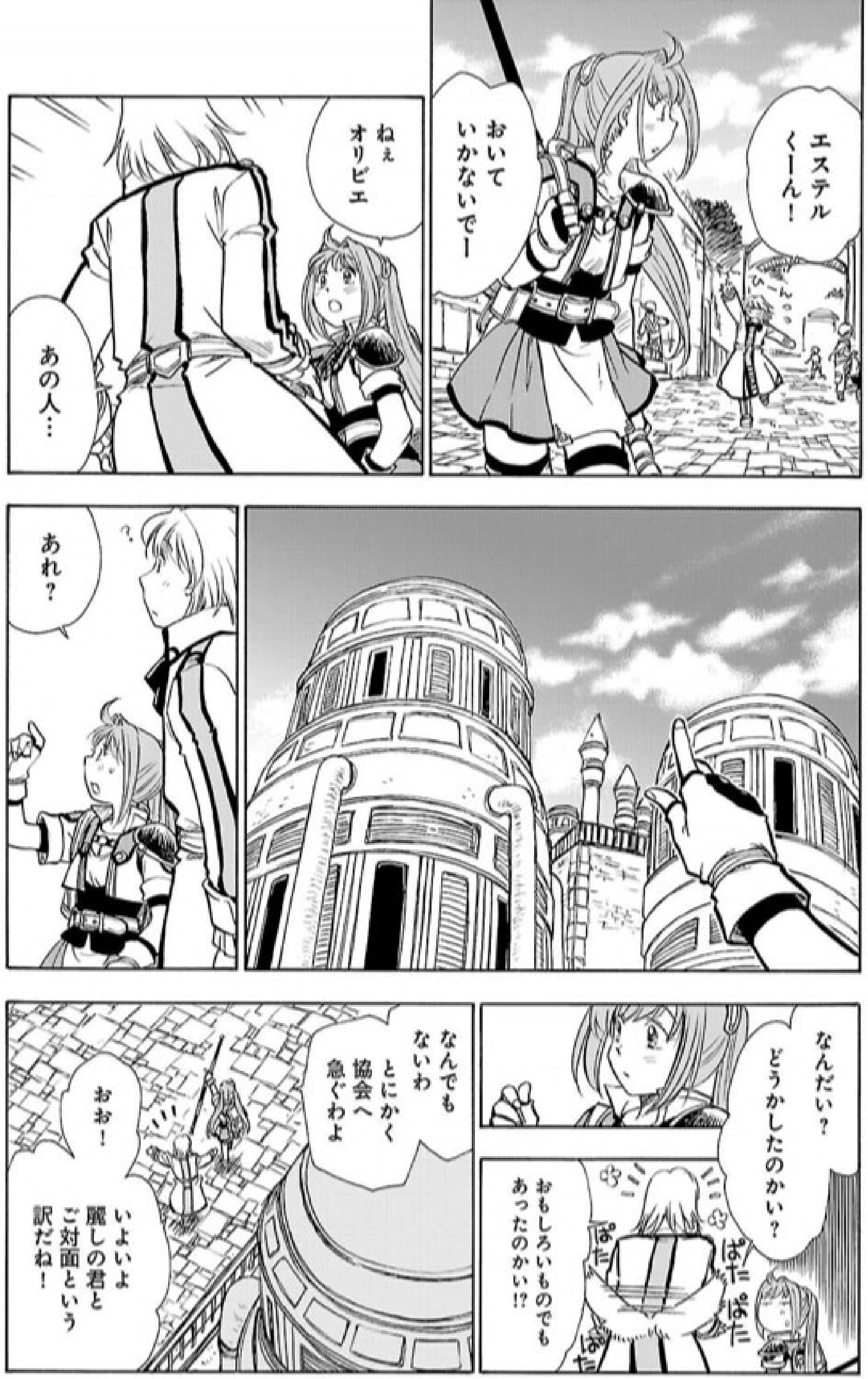
ズズーン
…え!?

わっ!!
きゃーー!!
たっ 助けてーっ!!
ゴゴゴゴゴ
何!? この揺れ!?
こ…
これはまさか…
キリカさんの怒り!?
キリカさん
えぇ!!
んなわけあるか!!
ゴ

皆さん！落ち着いてください！
ゴゴ
この発着場は直下型の大地震にも耐えられるように設計されています！
地震!?
どうかご安心を！
ゴゴ
ゴゴ…
……
しーん…
と……
止まった…

は…びっくりした…
地震なんて何年ぶりだろ…
ほう？リベールじゃ地震はそんなに珍しいのかい？
うん
めったに起きるようなものじゃないわ…
街が心配…みんな大丈夫だったかしら？


あーあ
よかった
そんなにたいした被害は出てないみたい…



エステルくーん！
おいていかないでー
ねぇオリビエ
あの人…
あれ？
なんだい？どうかしたのかい？
おもしろいものでもあったのかい!?
ぱた ぱた ぱた ぱた
なんでもないわ
とにかく協会へ急ぐわよ
おお！
いよいよ麗しの君とご対面という訳だね！

こんにちは！
お久しぶりです
キリカさん！
絶妙なタイミングの到着ね
発着場ではさぞ驚いたでしょう？
相変わらずなんでもお見通しなのね
あそーだ
あのねキリカさん…
ええ
そちらが今回協力してくれるオリビエさんね
おお!!

私はキリカ
ツァイス支部の
受付を勤めている
以後
お見知りおきを
なんという
予想以上の
佳人ぶり!
しかも
出会う前から
我が名を覚えて
くださるとは…!
また はじまった…
この
オリビエ!!
貴女のために
心を込めて
即興の曲を
奏でさせて
早速だけど
話がすすんでる!?
貴女に頼みたい
依頼があるの
あれ?…
ジャンさんが
言いかけてた
ことね?
ツァイスで
何かあったの!?
調べてほしいのは
他でもない…

先程起こった
地震についてなの
地震…を
調べる…?
街の被害状況を
聞いて回る…
ってこと?
あのー?
キリカ
さーん?
貴女のために
即興の曲を
それも
必要なの
だけど…
奏でたいなら
上の休憩所で
えーと
どうぞ
ご自由に
ぴしゃん!!
ふえーん
ひー
実はね…
ここ数日
ツァイス全域で
地震が多発して
いるようなの
あんで
すって!?
しくしくしくしく

実際3日前にもヴォルフ砦で同じような地震が起きている
幸い砦に被害はなかったし
その時のツァイス市は全く揺れなかったのだけれど…
妙？
見たまえエステル君
地図で見る限りヴォルフ砦とここツァイス市はそう遠くないだろ？
この距離の場所であんな地震があったなら
こちらでも多少は揺れが感じられるはずなんだが…
そーなんだ
それは…
妙だね…
もちろん地震なんて自然現象だし
人間がやきもきしたりどうこうできる問題ではないのだけれど

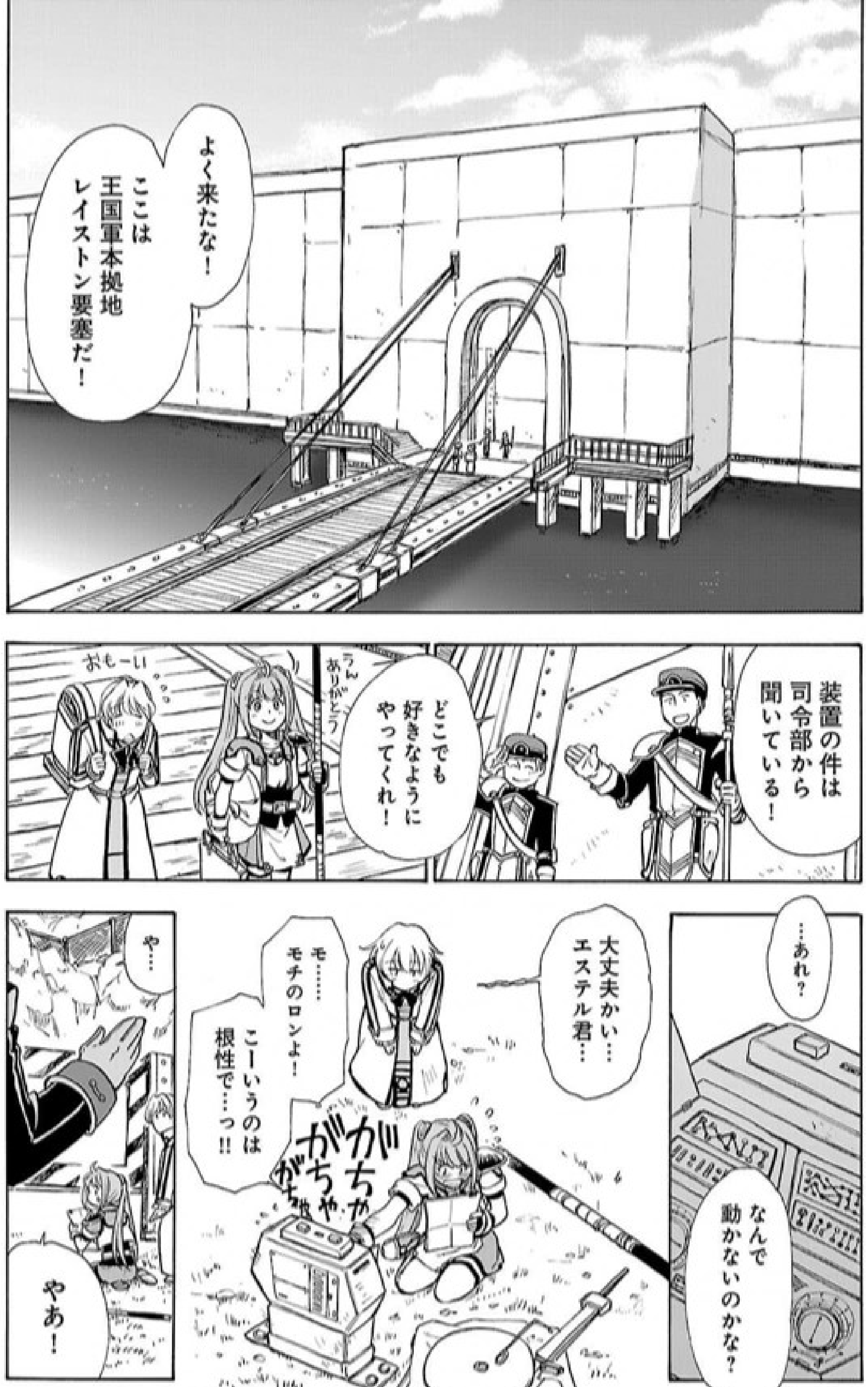
なんとなく……ね
嫌な感じがするのよ
わかったわ！
あたしやってみる！
悪いわねエステル
結社の調査班には関係のない案件なのに
そんなの…
それこそ関係ないわ!!
いいえ
それじゃ早速街で聞き込みを
それはさっきマードック工房長にお願いできたから省いても構わない
工房長って…
中央工房の？
なんで？
今回の地震の特異性を重く見たのは私たちだけではないということよ

この件に関してはすでにアガットがツァイス中を走り回ってくれているのだけれど
それでもまだ人手が足りないそうなの
エステル
はいっ!
それにオリビエさんも
準備が整い次第
ツァイス中央工房へ向かってちょうだい
おお…
エステル!!
お久しぶり! ラッセル博士!
なんじゃおまえさん!
いつリベールに帰ってきとったんじゃ!?
えへへ… 少し前にね
ごぶさたしてごめんなさい
全くじゃよ この薄情者が!
連絡ひとつもよこさんで…
ティータのやつもひどく心配しとったぞ?
そ…そっか ごめんね…
ティータは家にいるの?
いや
あの子は今トラット平原に向かっとるよ
ト…トラット平原!?

もしかして
ティータまで地震の調査を手伝ってくれてるの!?
どうやら前置きは不要じゃな
アガットのおかげでようやく状況が見えてきたんじゃが
この地震……なぜか発生はツァイス地方だけに限られておってな
ツァイスの中のあらゆる場所で
じゃが非常に局地的に揺れとるようなんじゃ
しかも…どうやら地震の規模がどんどん大きくなっとるようでな
このまま放っておくと恐ろしいことになるような気がするんじゃよ…

ばーーん!!
そこでじゃ!!
わしが開発した「七耀脈測定器」の出番という訳じゃ!!
し…七耀脈!
…ってなに?
地下深くに存在する巨大な七耀石の鉱脈のことだよ
地脈 霊脈
東方では龍脈とか言ったかな
地中を流れる莫大な七耀脈のエネルギーが何かのはずみで地層を歪めることによって地震は起こる…
…とかなんとか
よく知ってるね
じゃあ…その装置で地震を止めちゃうの!?
博士すごーい!!
はっはっはっ
これはあくまで七耀脈の流れを測定するだけの計器じゃよ

じゃがその流れを詳しく調べれば
そこでじゃ！この七耀脈測定器をツァイス地方の各ポイントに設置して七耀脈の流れを感知・測定するんじゃよ！
そうして得た測定数値を外づけのアンテナでこの演算導力器カペルに順次転送し計算させる！
それを常時おこなうことでツァイス全体の七耀脈の流れをリアルタイムに分析しようという訳なんじゃ！
あーん
きっと何かが解けるはずじゃ!!
そ…それで…あたしにできることはあるかしら？
今アガットとティータに測定器の設置を急いでもらっとるが
すべての作業が終わらんと必要なデータがとれんのじゃよ
どん！
残るはあとひとつ！
こいつをレイストン要塞前に設置するだけで完了なんじゃが…


よく来たな！
ここは王国軍本拠地レイストン要塞だ！
装置の件は司令部から聞いている！
どこでも好きなようにやってくれ！
うんありがとう
おも～い
…あれ？
大丈夫かい…エステル君…
モ……モチのロンよ！
こーいうのは根性で…っ!!
がちゃがちゃ
なんで動かないのかな？
や…
やあ！

シード少佐!
こんにちは!
あの時は助けてくれてありがとう!
いや…
その件については…
君たちには色々と迷惑をかけてしまった
いずれきちんとした形で
お詫びを……
…そ…
あはは…博士の説明書は難しくて…
装置の設置ははかどっているかい?
でも!あたしはもう正遊撃士だからね!
これくらいであきらめたりしないわよ!
なるほど

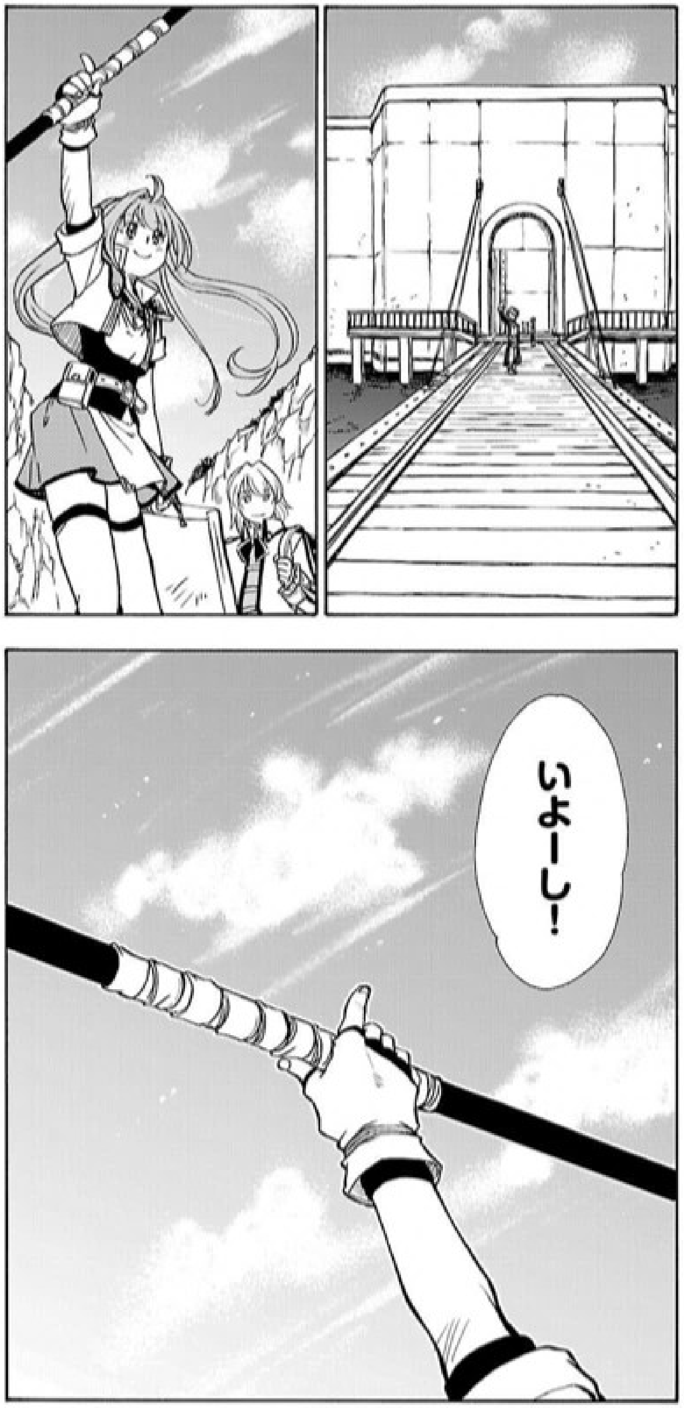
ここの左端の結晶回路(クオーツ)は
その図だともうひとつ下の配置のようだね
え!?
ここは逆の方が導力がうまく流れるはずだが…
説明書ではどうなっている?
え…えーっと…
おお!
ど…どこに書いて…?
もくもく
もく
えーと…
なんかすみません
ははは
やってるようだな!
シードは王国軍きっての導力魔法使い(オーバルアーツ)だ
導力器(オーブメント)の扱いならおまえより安心だろうよ
と…
父さん!

何よ 父さん！
どうして こんなところに いるの!?
この要塞は 作戦本部の 拠点だからな
こう見えても 俺は今 軍人なんだぞ？
あ
そっか…
これでも昔は 軍きっての 伊達男で鳴らしてたからな！
すぐ調子に のる――…
も～～
…うん！ 軍服姿もけっこう 似合ってるじゃない！
ふふん！ あたりまえだ！
でも よかった 元気 そうで
今のところはな
それよりも
ルーアンで 蛇が現れた そうだな
王国軍はようやく 正規軍と国境師団の 再編成が 終わったばかりで
まだ しばらくは 身動きがとれん
俺も動ければ いいんだが…
奴らの調査に関しては 協会に頼らざるを 得ない状況だ
今回の地震についても おまえたちを アテにしている
…気をつけて かかれよ！
それからな…
これで よし！
エステル くーん！

すまなかった
ヨシュアのことを…おまえに告げておかなかったのは
ただの俺のエゴだ
結果的におまえを傷つけることになって
悪かったと思っている
ううん あたしこそ…
父さんの気持ちも考えないでひどいこと言ってごめんね
あの時のあたしは自分のことしか見えてなかったから…
でも
今ならちゃんとわかる

えいっ!!
ピー
ピピピ♪
それじゃ父さん あたしたちは街に戻るわね
シード少佐も本当にありがとう!
んっ?
ちょっと待てエステル
大事なことを言い忘れていた
す……
すでにシードはクーデター時の活躍で昇格したんだ
え…
これからは少佐じゃなくてシード中佐だぞ
そうなんだ おめでとうシード中佐
それじゃあ行くね!
待てい!エステル!
も──っ なんなのよ──っ
もうひとつだけ言っておく!!
…す…

だってね
そんなこと
父さんに言える訳がないの
当然よ
大好きな家族がいつかいなくなっちゃうだなんて…
そんなこと
絶対考えたくなんかないものね
家族だもん
はは……
覚悟はしていたんだがな…
あいつがいなくなったことが思っていたよりも堪えたらしい…
…エステル
どうか頼んだぞ
ヨシュアを
あの馬鹿息子を連れ戻してくれ


いよーし！

測定装置も無事に設置できたし！
あとはラッセル博士に報告するだけね！
ほら早く！
オリビエ！
ボクはもう体力が…
ぜー ぜー ぜー
構わず先に行ってくれたまえ…
情けないこと言わないのよ
それに……
オリビエには…なんだかんだで助けてもらってるし
ちょっとは…感謝してるのよ
エステル君…
見捨てて行くなんてできるわけないじゃない…
だから
ちゃっちゃと立ってすたすた歩く!!
がんばって!!
中央工房はもうすぐよ!!
さあっいくわよっ!!
君はまた別の意味できっつい人だな…

でもほんとにのんびりしてられないんだってば！
七耀脈の歪みを見つけるために
次に地震が起こる前に準備を終わらせないといけないいんだって！
そのためにおじーちゃんのラッセル博士や
ちっちゃなティータまで！
みんな一所懸命頑張ってくれてるのよ！
なのに大の大人がこんなところでへばっててどーするの!?
めっ！
ふえーん
お姉…ちゃん？

エステル
お姉ちゃん…
ティータ！
お姉ちゃあんっ

よかった…
…心配したんだよ！
ほんとに心配したんだから…！
ごめんねティータ…
もう大丈夫だからね
おい

やんなきゃなんねぇ仕事がまだ残ってるだろーが！
道のど真ん中で何ぐずぐずしてやがる！
そうなんだけど…
おまえも状況がわかってんなら
さっさとやること終わらせろや
感動の再会はそのあとゆっくりすりゃあいいだろ
はい
アガットさん！
お姉ちゃんもおじいちゃんのお手伝いをしてるんだよね？
だったら一緒に行こう！

皆
ご苦労
じゃったな
測定器の設置は
各ポイントとも
完璧じゃったぞ
正確な情報が
送られてくる
おかげで
ツァイス全土の
七耀脈の流れが
ばっちり把握
できたわい
これで
準備は
完了じゃ！

万が一
七耀脈の流れに
乱れが生じたら
《カペル》が自動的に
解析を始めるよう
プログラムしてある
《カペル》には
中央工房の職員が
24時間体制で
ついておるから
動きがあれば
すぐに連絡が
くるはずじゃ
あとは
どこかで地震が
起きるのを
待つだけじゃな
そういや
おまえさ…
ツァイスを
手伝ってくれんのは
助かるけどよ
ルーアン支部は
放っといて
大丈夫なのか？

あ…
そっか
一応協会には
詳しく報告して
あるんだけど…
実はね
ルーアンに
結社の執行者が
現れたのよ
それでね
ラッセル博士にも
伝えておきたい
ことがあるの！
なるほど…
再び
《黒の導力器（オーブメント）》…
《ゴスペル》を
持ち出して
くるとはのう…
しかも
新型と
きたか

でもでも…
空間投影装置の
映像を遠くの座標に
転送するなんて
そんなこと
どうやったら
可能なんだろ？
…くやしいが
カラクリが
さっぱり
わからんわい！
やはり
《ゴスペル》の謎を
解き明かさん
ことには
ラチが明かんと
いうことか
なあ…
ちぃと
おかしく
ねぇか？
その…
《ゴスペル》ってのは
導力器（オーブメント）を停止させる
力があるんだろ？
うん！
《ゴスペル》を使って
映像を転送させた
っていうけどよ
だったらなんで
その映像を作ってる
投影装置の導力は
停止しないんだ？
あ…！

なるほど
…とするとあの時 人馬兵やボクの導力銃が動いたのもおかしいということになるのかな？
確かに…
《ゴスペル》が近くにあったんだから導力停止現象が起こるはずよね!?
新型ゴスペルは旧型とは全く別の物なのかしら…？
…いいや
むしろ旧型の定義の方が間違っとるのかもしれん
え？
実はな 今まさにその旧型ゴスペルを調べとる最中なんじゃが
解析を進めれば進めるほど訳がわからなくなってきてな…
ぶっちゃけ
《ゴスペル》そのものには
導力停止現象を起こす機能があるとは思えなくなってきたんじゃよ

え…え？
で…でも あの晩 街の導力灯が一斉に消えたじゃない!?
確かに…結果的にはな
じゃが いくら内部の結晶回路（クオーツ）を解析してみてもそんなことを起こせる仕組みにはなっとらんのじゃ
なんらかの「導力場の歪み」らしきものを発生させるのは確かなんじゃが…
ど…
導力場の歪み…？
導力場っていうのはね
導力エネルギーの周囲に形成される干渉フィールドのことだよ
大抵の導力器（オーブメント）は一定の法則できれいな力線が描けるんだけど
この《ゴスペル》が生み出す導力場は既存の法則からはずれた歪んだものらしくて…

じゃが導力場は あくまでも一定の 空間における 導力エネルギーの 在り方に過ぎん
そこに方向性が 与えられない限り 導力停止現象のような 具体的な作用が 起きるはずがない…
だとしたら 《ゴスペル》は どうやって あの現象を 起こすことが できたのか？
いくら考えても 仮説が成り立たず 正直困り果てて いたんじゃが…
でも おじいちゃん！
だったら ルーアンの事件の ケースを応用して みれば…
…じゃな！
これは… 新たな可能性が 開けたかもしれんぞ！
びくぅ!!
こうしちゃ おれん!!

おっ おじいちゃん
わしは 中央工房に戻って 《ゴスペル》の解析を やり直してくる!!
ついでに 地震の様子も 見てくるでな！
おまえさんたちは 連絡があるまで ここでのんびり しとっていいぞ！
待っ
それじゃあの!!
ばたーん!!
行ってくる!!
どた どた どた
おじいちゃーん…
あうあう
ごめんなさい お話の途中 なのに…
まあいっか 正直聞いてても ちんぷんかんぷん だったし…
じゃあ… あたしたちは お言葉に 甘えさせて もらっちゃ おうかな
…ね？ ティータ♡

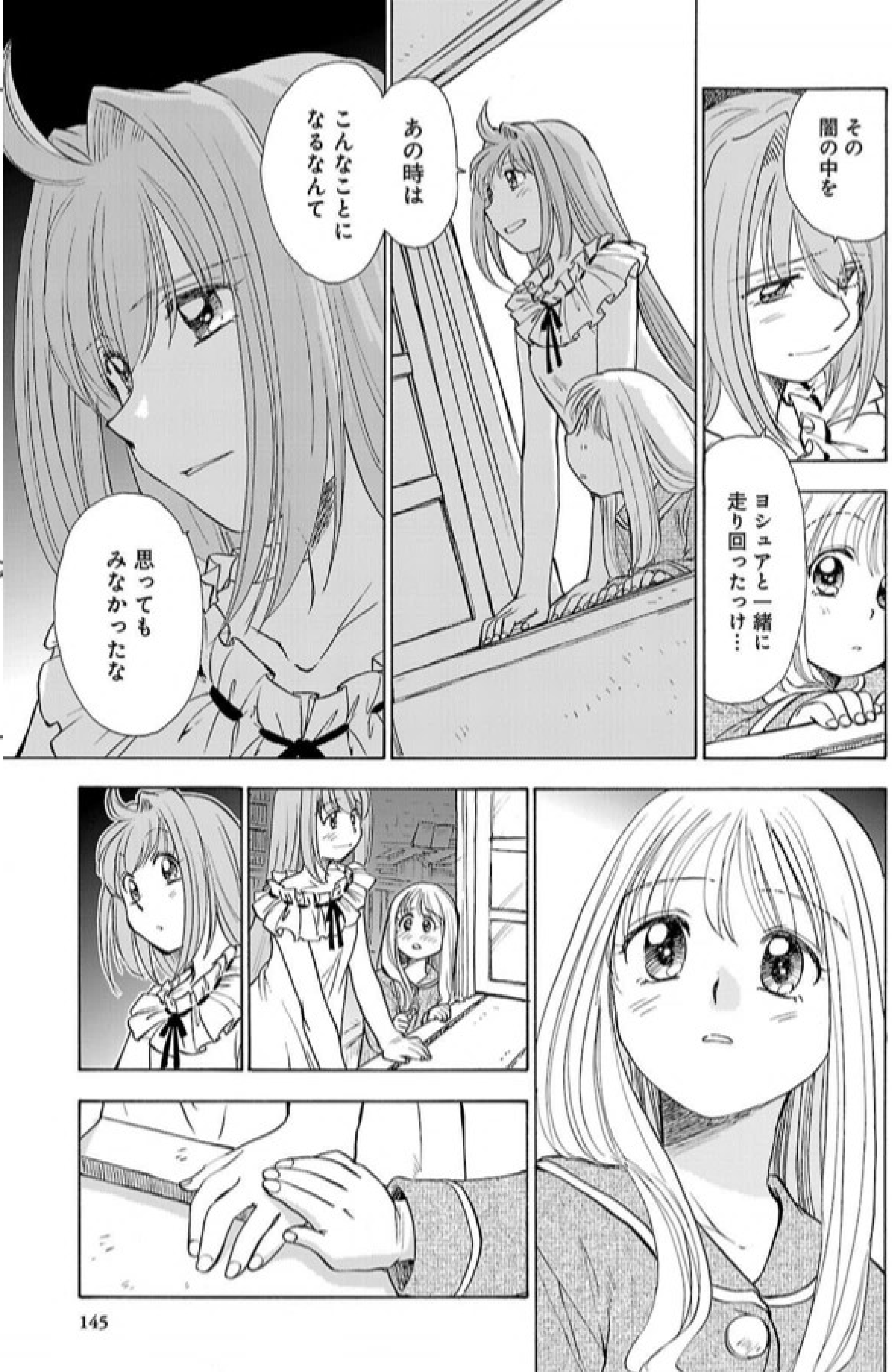
うん！
お姉ちゃん！
今日はうちに泊まってってね！
ボクは？ボクは？
ティータ君！
もちろんです！オリビエさんも！
おお♡
君はホントにかわいらしい子猫ちゃんだねぇ
うふふ
今夜は極上の愛らしさを堪能しながら
じっくりねっとり濃厚な共寝が楽しめそうだ
そしてお互いの仲を深めた暁には
ボクのことをお兄ちゃんと…
ぐいっ!!
俺らは協会に詰めておく
何かあったら知らせてくれ
あの…アガット君？
じゃあまた明日な
あーれーっ
ばたん
ずるずるずる
？

そしたらね
帰り道でアガットさんが「よくやったなティータ」
…って言ってくれたの！
わたし…
レイストン要塞から逃げてる間中ずっと
アガットさんに助けてもらってばっかりだったから…
今回のお手伝いで少しはアガットさんのお役に立てたのかなって
とっても…嬉しくって…！
よかったわねティータ♡
うん♡
…と言いたいところだけど…
この娘ってばいつの間に
アガットさんアガットさん♡♡
…な娘になっちゃったんだ？
ふえっ!?

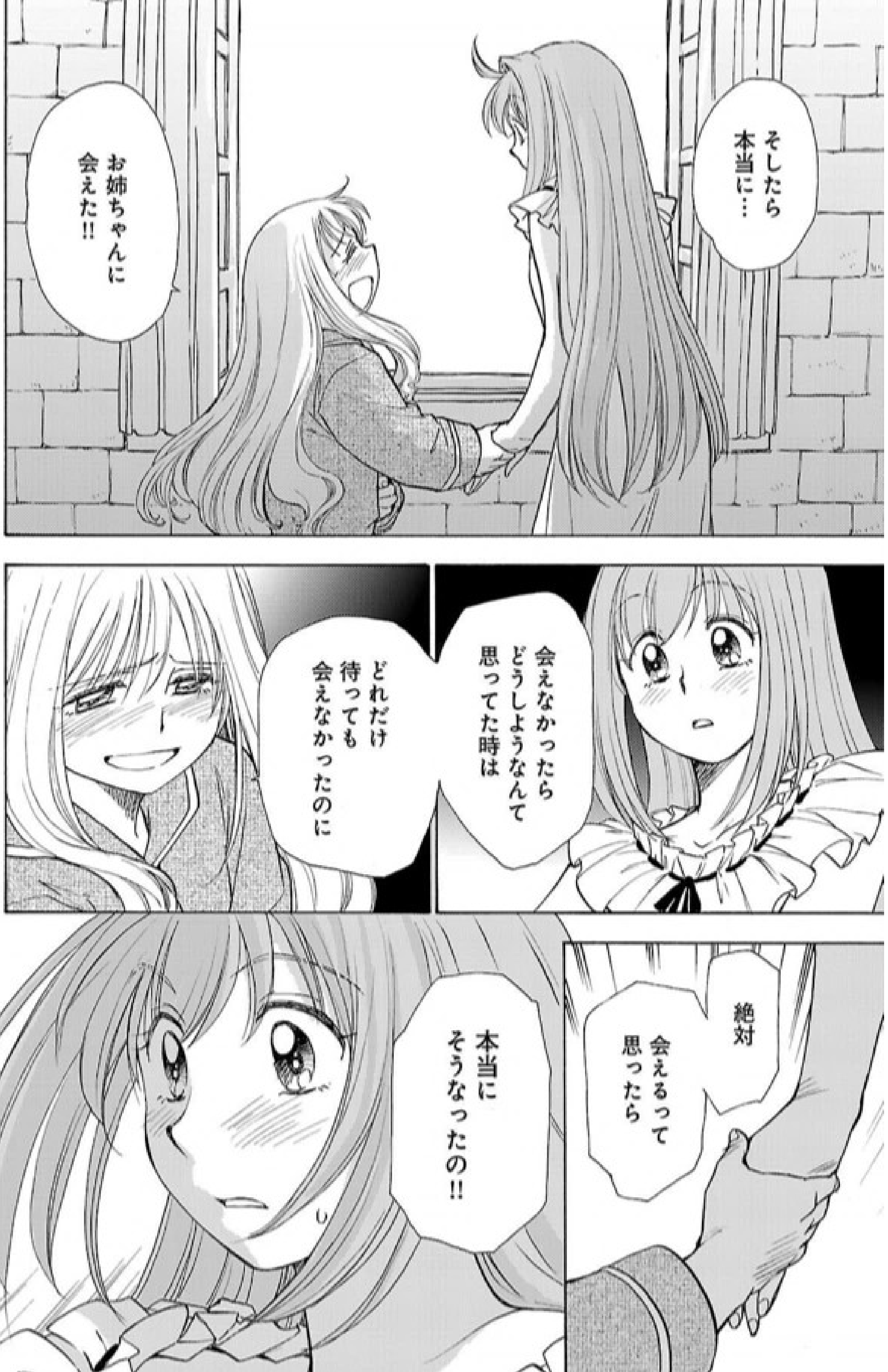
もうエステルお姉ちゃんはお役ご免なのかしら…
そっそんなぁ違うよぉ！
ラララ…
アガットさんももちろんだけど…
わたしはエステルお姉ちゃんのことがほんっとーに大好きなんだよっ!?
えとえと…それにヨシュアお兄ちゃんも
おじいちゃんやマオおばあちゃんにマードック工房長さん
お父さんやお母さんもみんな大事…
あーん♡
きゃーっ
わかったわかった
ごめんねティータ
今日はもう一緒にベッドで寝ちゃう？
うん寝ちゃう♡
よーし！それじゃあ戸締まり確認！！
はぁーい

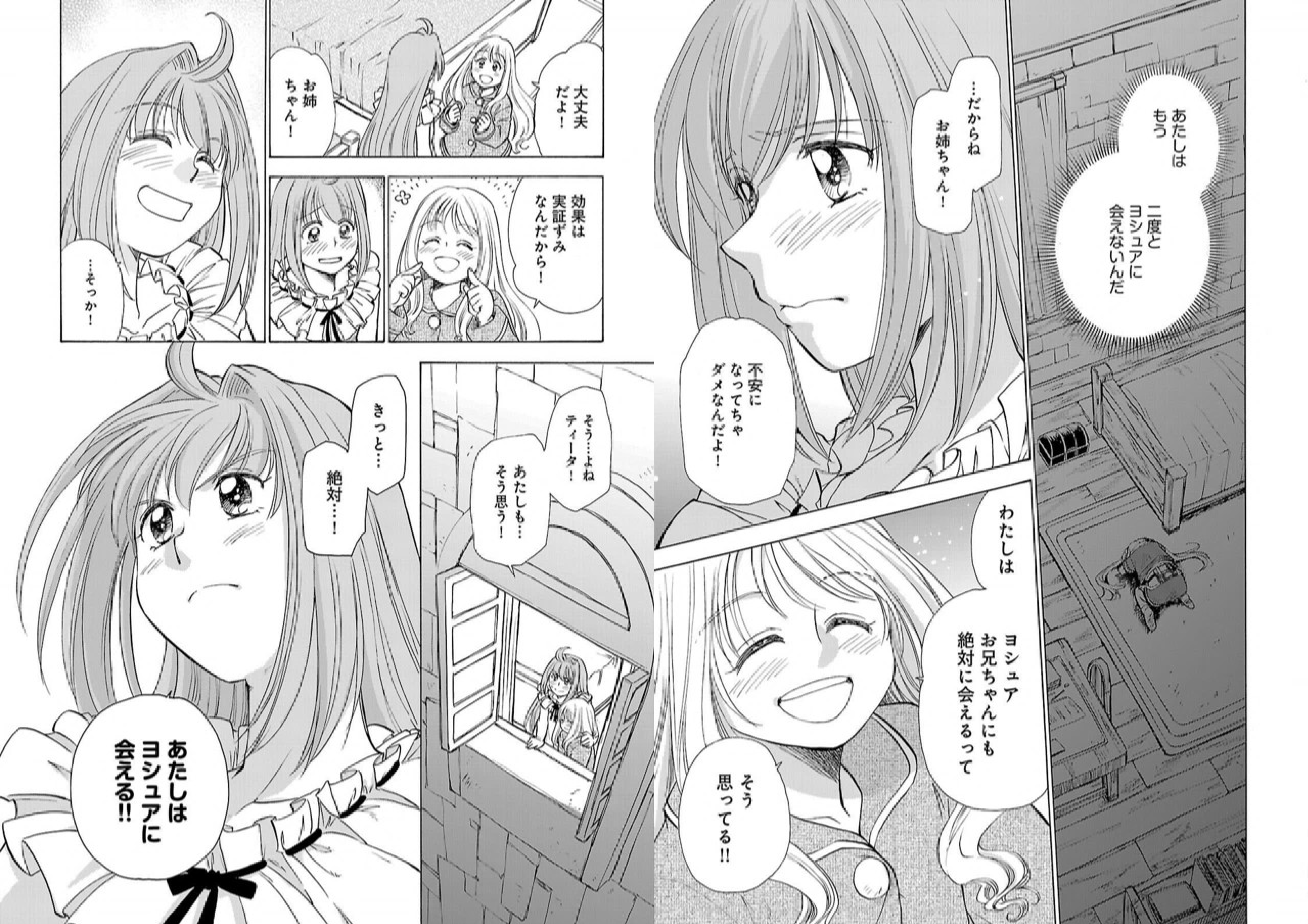
お姉ちゃん！
来て来て！
見て！
今日の夜景すっごくきれい！
わぁ！
ほんとだ！
ツァイスの街って夜でもこんなに明るいのね
なのに導力停止現象が起きた時は
街中真っ暗闇になっちゃったのよね

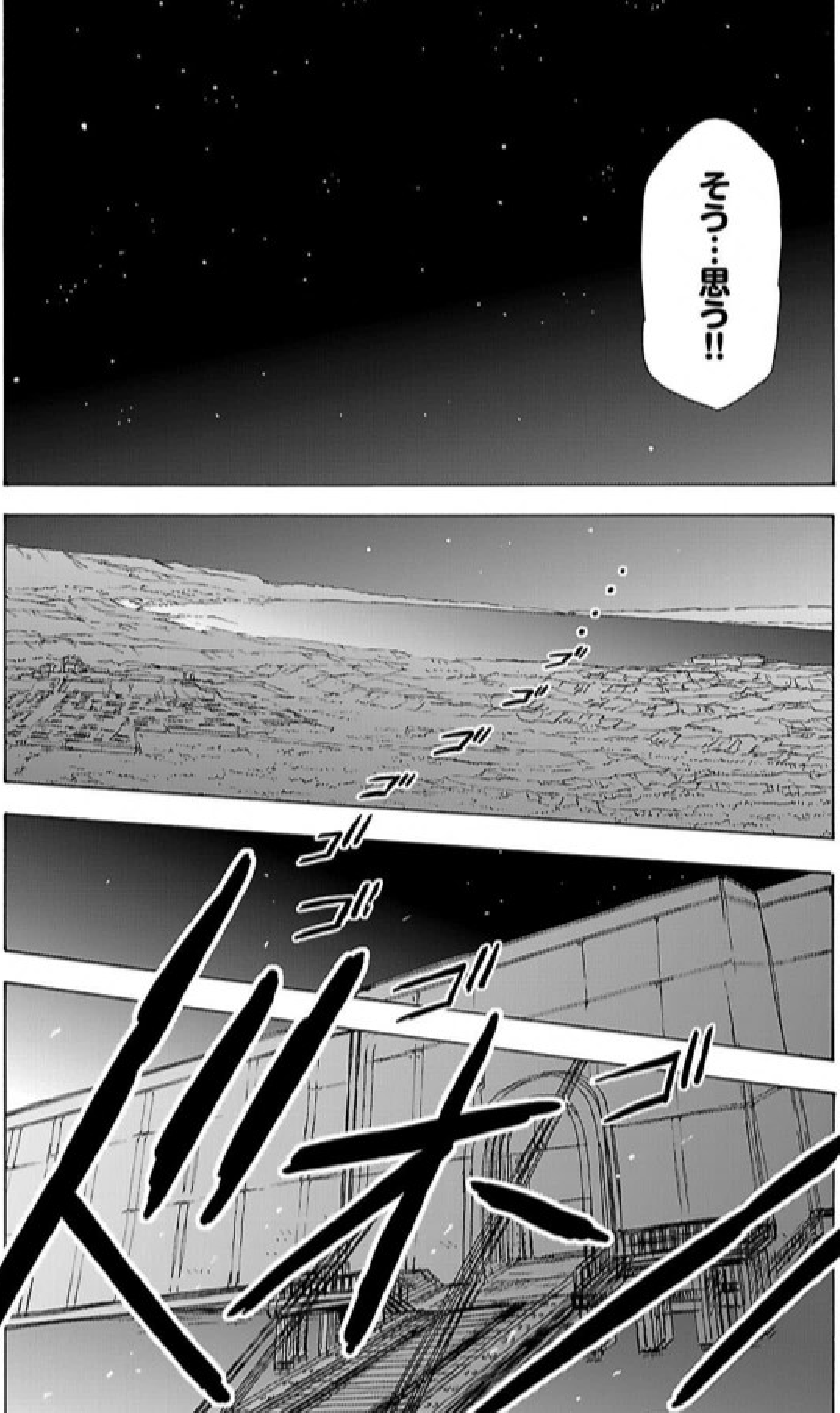
本物のお姉ちゃんだ
何よそれ?
あのね…お姉ちゃん…
ん?
どした?
わたしね…
昨日までずっと不安だったの
ヨシュアお兄ちゃんが…
いなくなっちゃったって聞いて…
エステルお姉ちゃんまで
外国のどこかに行ったって聞いて…
…わたし…


その闇の中を
ヨシュアと一緒に走り回ったっけ…
あの時はこんなことになるなんて
思ってもみなかったな

このまま
会えなかったら
どうしようって
ずっと…
そんなことばかり
考えてたの
ティータ
ごめ…
でもね！
今日
アガットさんが…
お姉ちゃんは
外国から
帰ってきてて
今ルーアンで
頑張ってるって
教えてくれたの
だからね
わたし
初めて
もうすぐ
お姉ちゃんに
会えるかもって
思ったんだ


そしたら
本当に…
お姉ちゃんに
会えた!!
会えなかったら
どうしようなんて
思ってた時は
どれだけ
待っても
会えなかったのに
絶対
会えるって
思ったら
本当に
そうなったの!!


あたしは もう 二度と ヨシュアに 会えないんだ
…だからね お姉ちゃん！
不安に なってちゃ ダメなんだよ！
わたしは
ヨシュア お兄ちゃんにも 絶対に会えるって
そう 思ってる!!
大丈夫 だよ！
お姉 ちゃん！
効果は 実証ずみ なんだから！
…そっか！
そう…よね ティータ！
あたしも… そう思う！
きっと…
絶対…！
あたしは ヨシュアに 会える!!


そう…思う!!
ゴ
ゴ
ゴ
ゴ
ゴ
ゴ
ゴ
ゴ
ズオン

ゴ
ゴ
ゴ
ゴ
ゴ
ゴ
ゴ

ゴ ゴ ゴ ゴ ゴ ゴ ゴ ゴ
あんですって!?
ラッセル博士!!
地震が起きたって本当!?

1番測定器最終数値出ました!
2番と3番も完了です!
よし!
現時点での最大の地震波集束地点を再度検索…
アガット地震は…
どの辺りが揺れたのかわか…
ああけっこう揺れたらしいぞ
座標《12・73・378・02》地震発生地は…
レイストン要塞で確定です!!
レイストン要塞って…父さんたちは無事なの!?
心配無用じゃ!
むしろこれでいい!
え!?
すべてあやつの読み通りという訳じゃな

まさかおまえの言った通りに揺れるとは…
どんな魔法を使ったんだ？
カシウス！
なに
相手の立場で考えただけです
何度かの予行演習のあと
次の標的はどこが効果的か…とね
それって…
まさか…
地震は自然に起きてるんじゃなくて
誰かが故意に起こしてる…ってこと!?
そんな…七耀脈を人が操るなんて…
じゃが地震の直前に生じた七耀脈の流れは自然現象のそれとは考えられん！
そしてその歪みはカシウスの予測通り要塞地下に集結した！
言うなれば「地震兵器」か
兵器!?
断言しよう！
この地震は人為的なものじゃ!!
そしてそれを操る人物の存在を彼は危惧している訳だね

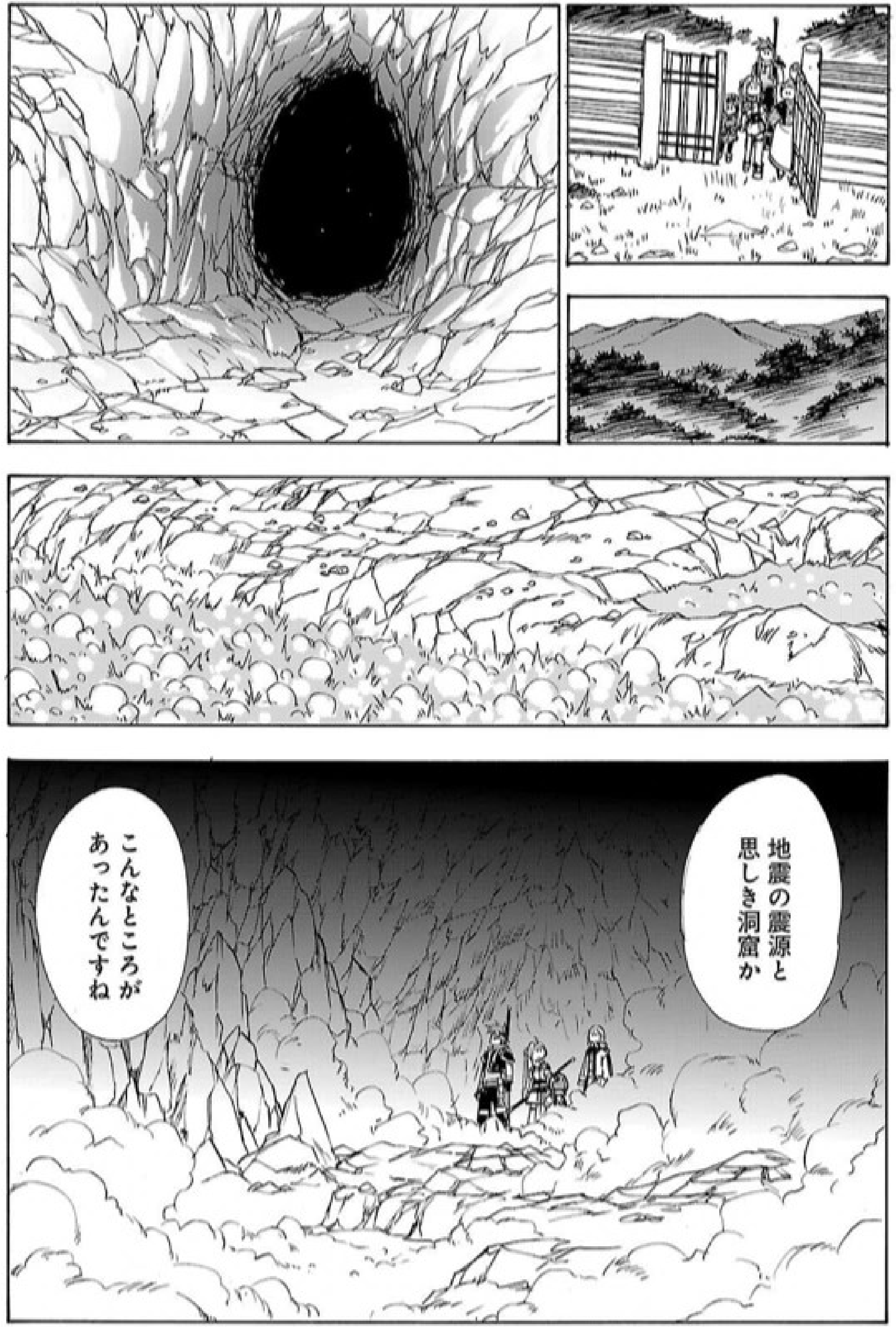
博士!!
他にはわからない!?
その…地震兵器のある場所とか!!
そう急くな!
もうすぐ解析が終わる!
3箇所の観測地点における七耀脈の流れを逆算する形で
歪みの発生源を割り出すと…
……出た!
座標…《165・88・228・35》
え!?

わかるの?ティータ!地震兵器の場所が!!
う…うん
座標はツァイス中心のセルジュ単位だから…
東に165セルジュ…
南に228セルジュの地点は…
…エルモ…
マオおばあちゃんのいる
エルモ村だよ…!

マオおばあちゃん!
ティータ!
それにエステルも!

よかった!おばあちゃん!
それがちっともよくないんだよ
見とくれよ
あのエルモの湯のありさまを…
ボコッ
ボコッ
ボコッ
うわ…!

温泉のお湯が…
煮えたぎっちゃってる…！
エルモに来て50年になるけどこんなことは初めてさ
ポンプの故障じゃないようだし
何かこう…イヤな予感がするんだよ
例の地震が関係してるのかもしれねぇな
地震兵器による七耀脈の活性化が源泉の温度を上昇させた…とかね
源泉…
ねぇおばあちゃん！
その源泉ってのはどこにあるの⁉


地震の震源と思しき洞窟か
こんなところがあったんですね

隠れて何かをするためには持ってこいの場所ってことか
ん？
何…
これ…？
地面いっぱいに広がってる…

これは…導力場…？
そっか
もしかしてこれが七耀脈なのかな？
うわっ はじめて見たっ
でもでも
地下の七耀脈が地上に出てきてるっていうことは…
…お姉ちゃん！
あれ…!!

装置の下からエネルギーの脈があふれ出しているようだね
これが地震兵器の正体か…
ちょ…ティータ！
大丈夫!!
導力器(オーブメント)ならわたしに任せて!!
たぶん…
地震を起こしてるのはこの装置の結晶回路だけじゃないと思う
他に何か…
エネルギーのブースターが…
お姉ちゃん!!あれは!?
え!?
あの装置のてっぺんの…!!
《ゴスペル》!?
どうしてここに《ゴスペル》が…
…じゃない!!
ここに《ゴスペル》があるってことは…
クク…
ずいぶん遅かったじゃねぇか

よう
遊撃士ども
歓迎させて
もらうぜ
あんた…
《身喰らう蛇》の
人間ね!!
その
サングラス…
執行者No.Ⅷ
《痩せ狼》
ヴァルター
そんなふうに
呼ばれているぜ
地震が起きた場所で
目撃されてた男ってのは
てめぇのことか
この装置を使って
地震を起こしてたのも
てめぇだったんだな!
そういう実験を
しろと言われて
いたんでな

厳密に言えば
その「杭」自体は七耀脈を活性化させるだけの装置なんだが
そこへ《ゴスペル》をつけることで
七耀脈の流れを歪ませて局地的な地震を起こす実験をしてたって訳だ
まあ…俺としては最後の一発くらいは
建物が崩れるくらいのド派手なのをぶちかましてやりたかったんだがな
そ…そんなぁ…
お家が壊れたりしたら
住んでる人が危ないじゃないですか!
だからいいんだよ
お家が壊れて
瓦礫に手足を潰されて
ブタみたいに泣き叫ぶヤツもいるだろうし
脳味噌とハラワタぶちまけて
くたばるヤツもいるだろう
よかったらお嬢ちゃんも
そんな目にあってみるかい?

ティータ
あたしたちがしかけたら その隙におばあちゃんのところまで逃げなさい
オリビエ！ティータをお願いね！
俺はな！
潤いのある人生を送るためには
適度な刺激が必要だと思うのさ！
いつ自分が死ぬともわからない
ギリギリのスリルとサスペンス
考えただけでゾクゾクしてくるだろ？

行くよティータ君
でも…
ボクたちにも彼らの力になれることがあるはずさ
無駄にとどまって足かせなんかになるよりも…ね
それじゃあ早速味見させてもらうぜ!!
てめぇらという刺激(スパイス)をな!!
ざけんな!!
おとなしく喰われてやると思うなよ!!
これ以上
結社の勝手にはさせないんだから!!

いくわよ
アガット!!
おうよ!!
ククク!!
少しは
楽しませてくれよ!!
いくら結社といえど相手は同じ人間だ…
…なんて
甘いことは言ってられねぇようだな!
悪いけど最初から全力でいかせてもらうわよ!!

やあっ!!
どりゃあ!!

…いける！
これで
終わりだ!!

よし!!
あー……
《痩せ狼》ヴァルター!!
あなたの身柄は遊撃士協会が…
ダメだ
萎えたわ
え…
ぱし
くいっ
うおっ!?
きゃ!!

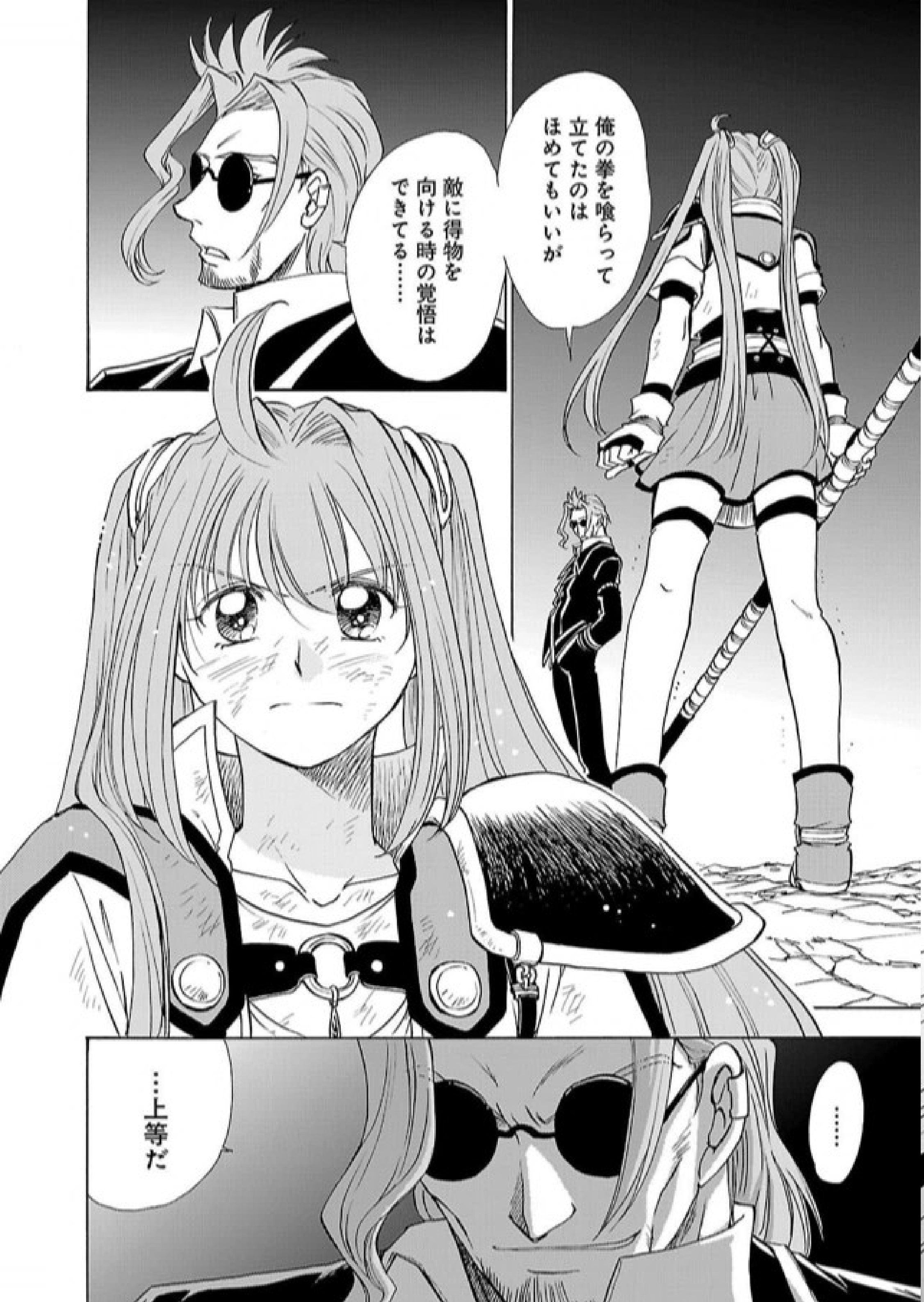
あうっ
ダンッ!
ぐ…
もうちょい
マシかと
思ったぜ
…たく
レーヴェの
やつ…
なーにが
《剣聖》以外にも
手応えのありそうな
獲物がいる
…だ!

クソが…
さっさと
切り上げちまえば
よかったぜ
させるか!!

アガット!!
この…!
ダッ
ガッ

こうなったら
仕方ねぇ…
とっとと戻って
教授に直談判でも
してみるか…
…そうだな
漆黒のコゾーを
狩れるように
なれば
少しは
ゾクゾクさせて
くれるだろ
…ま…
待ちなさい…
いい加減に…
しなさいよ…
狩るとか
ゾクゾク
するとか…
あんたは…
人を…
なんだと
思ってんのよ…!
あん?
それに…
漆黒のコゾー
…ってのが
もしも
ヨシュアのこと
なんだったら
そんなこと
絶対にさせない…!

あんたたちに邪魔なんかさせない！
あたしは絶対にヨシュアを見つけるんだからっ!!


俺の拳を喰らって立てたのはほめてもいいが
敵に得物を向ける時の覚悟はできてる……
……
……上等だ

その度胸に免じて
一撃で終わらせてやるよ!!
ぬ…
お姉ちゃん!アガットさん!
ようエステル
久しぶりだな
ふぅ…間に合ったようだね
ククク…
そうか!
レーヴェの報告にあったカルバードのA級遊撃士
やっぱりてめぇのことだったか!
ジン!!

英雄伝説
THE LEGEND OF HEROES
空の
TRAILS IN THE SKY
軌跡
SECOND CHAPTER
SC

漫画 啄木鳥しんき
Kitsutsuki Shinki
原作 日本ファルコム
Nihon Falcom Corp.

英雄伝説
THE LEGEND OF HEROES
空の
TRAILS IN THE SKY
軌跡
SECOND CHAPTER
SC

電子版オマケ①

英雄伝説
THE LEGEND OF HEROES
空の軌跡
TRAILS IN THE SKY
SECOND CHAPTER
SC
②
電子版オマケ

本電子書籍の「電子版オマケ」画像は、底本のカバー・表紙・帯・奥付などに掲載されていたイラスト、漫画などをまとめて収録したものです。

電子版オマケ②

電子版オマケ③

電子版　ファミ通クリアコミックス

英雄伝説

空の軌跡SC（2）

漫画／啄木鳥しんき

原作／日本ファルコム

2015年11月14日電子版ver.1.0発行

発行人　青柳昌行

発行　株式会社KADOKAWA

〒102-8177 東京都千代田区富士見2-13-3

電話　0570-060-555（ナビダイヤル）

http://www.kadokawa.co.jp/

協力　エンターブレイン事業局

編集　コミッククリア編集部

デザイン　浜崎正隆（ナルティス）

©Nihon Falcom Corporation. All rights reserved.

©2015 Kitsutsuki Shinki

本電子書籍はファミ通クリアコミックス『英雄伝説 空の軌跡SC（2）』

（2015年11月26日発行　初刷）を元にして制作しております。

＊本作品の全部または一部を無断で複製、転載、配信、送信したり、ウェブページ上に転載することを禁止します。また、本作品の内容を無断で改変、改ざん等を行うことも禁止します。購入時にご承諾いただいた規約により、有償・無償にかかわらず本作品を第三者に譲渡することはできません。本作品は電子端末での閲覧に向くよう、一部デザイン等を変更しております。あらかじめご了承ください。

電子版オマケ④